

【2018年5月12日～2018年5月18日までの推移】

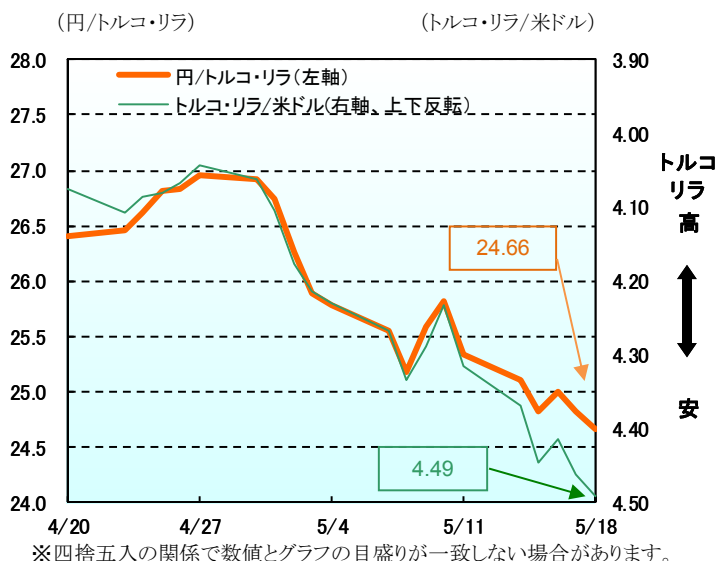
【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は1週間を通して見ると対米ドル、対円で下落しました。またトルコの2年国債金利は上昇しました。

5月14日（現地、以下同様）に発表された3月の経常収支は、前月および市場予想を上回る赤字額となりました。

市場では前週に引き続き、通貨、債券が売られる流れで始まりました。16日に中央銀行は、通貨安に対して必要な措置を取る用意があるとの声明を出し、これを受けて一時買い戻しが入りました。しかし買い戻しの流れは続かず、週末にかけて再度売られる展開となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】（2018年4月20日～2018年5月18日）



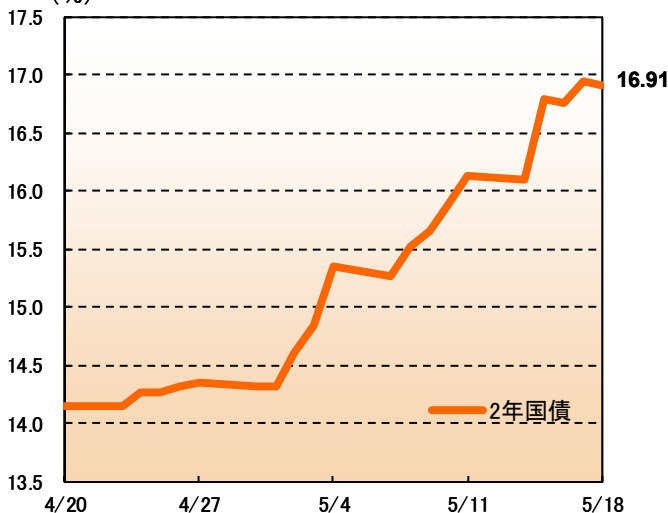
【2】今週の見通し

今週は、経済指標では4月の貿易収支の発表が予定されています。

市場では、引き続き中央銀行が大胆な金融引き締めを実施するのかが注目されています。

一方で、6月の選挙をめぐる動向に関して、直近では、与党への支持率が低下していることを示す世論調査も出ており、不透明感が高まっています。今後も各候補、政党支持率の推移および財政、経済運営動向に注意が必要であると考えます。

【トルコ 金利推移】（2018年4月20日～2018年5月18日）



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>